

竹富町公共サービス教材解説

竹富町の医療 町役場はどこに

石田茂美

この二つの問題は、竹富町がいくつもの島が集まっているという地理的な条件から発生しているものです。これらの教材では、まずその現状を知ることから始まります。最終的には、これらの問題を解決するにはどうしたらよいのかを考えさせるのを目的としています。教師や筆者の判断が入らないようにするということを注意しながら作りました。ただ、問題が多い現状の中で子供たちの身近な人たちが、もっと暮らしやすい生活にするにはどうしたらよいのか、町がより良くなるにはどうすればよいのかを考えて努力しているということに教材の中の聞き取り調査や話し合いで、少しでも感じてくれればという作者の思いは入っています。

竹富町の医療では、小さな島の医師（医介輔）が大きな病院の医師と違い、様々な仕事を一人で行っていることを知る。しかし、それには限界がありヘリコプターが使用されているということを学ぶ。そのうえで、より安全に島で暮らすためにはどうしたらよいかを子供達に考えて欲しいと思います。

町役場はどこにでは、移転の問題は市町村合併問題と合わさり、さらに複雑な状況になっています。子供も町がどうすればよくなるかを考えることによって、自分自身にとって竹富町とはどのような存在・位置付けなのかを考えるきっかけになればと思います。